

二十三年度全国人権作文コンテスト県大会で、下諏訪町の中学校から、  
県最優秀賞一点と奨励賞二点と、三名の生徒が入賞を果たしました。  
前号に引き続き、作品を紹介いたします。(県大会入賞作品集冊子より)

### おじいさんと水玉の傘



下諏訪中学校 二年 今井 稀実子

その日は、午前中晴れていたのに午後、急に雨が降り始めました。当然のように傘を持っていなかった私はびしょびしょにぬれて、途方に暮れながら家に向かっていました。しかし、私の家は学校からかなり遠い所にあるので、土砂降りになってしまったら、歩いて帰るのが大変です。案の定、土砂降りになってしまい、さすがに歩いて帰る気にはなれず、親に電話して、坂の下に迎えに来てくれることにしました。「どうせ迎えにくるなら近くまで来てくれればい

いのに。」と傘のない私は不平をもらしながら坂の下に向かつて歩いていきました。その時、一台の車が私の近くで止まりました。車の方を見た一人のおじいさんが、「傘はないの？」と声をかけてくださいました。そして、傘を持っていない私に、白い水玉の模様のビニール傘をすつと差し出して、「これかしてやるよ！」と笑顔で言ってくださいました。その後、私は何回も断ったのですが「必要ないから。」と言って、その傘をかしてくださいました。私は、このおじいさんにすごく感謝するのと同時に、初対面の私にここまで優しくしてくれる懐の深さ

にとても感動しました！  
私はこのおじいさんに出会ったことで、高齢者の方に対するイメージがすごく変わりました。前は、古くさくて、鈍感で、頑固な人達というような悪いイメージしかなくて、今思うと自分が、とてもなさけないです。きっと、高齢者を差別するような人達は、前の私のようなイメージ、もしくはもつとヒドイイメージを持つているのでしょうか。学校でクラスの友達をいじめている人もきつと相手の悪い所だけを見ているのでしょうか。  
私が、今回、このようなおじいさんとの出会いを通して感じたのは、相手の悪い所をみるのかいい所をみるのかによって、相手に対するイメージやニガテ意識を変えていけるのでは、という事です。人は誰でも欠点があるし、苦手な人がいない人なんて絶対いません。でも、考え方を变えて、相手のいい所を探していけば、絶対、相手の悪いイメージや、相手に対するニガテ意識を変えていくことができます。

でも、急に考え方を変えるのは無理です。私だって、このおじいさんとの出会いがなかったら、確実に、高齢者に対するイメージは前のままだったし、こんなこと考えなかったと思っっています。だから、私は、今、周りにいる、全ての人や家族、友達とのこの出会いを、とても大切にしたいです。「一期一会」という言葉があるように、たとえ苦手な人でも、その人に出会えてよかったって思えば、意外と仲良くできるかもしれません。今、自分の周りには人と出会えたことは、本当に偶然だし、大袈裟にいうなら運命です。この運命を本当に大切にしたい、これからの生活を歩んでいけば、考え方も少しずつ変わっていくのではないのでしょうか。  
そして、私が一番大切だ！と思うことは、「常に感謝の気持ちを忘れない」ことです。  
みなさんは、もし、この地球上に自分一人だけしかいなかったら、生きていけるでしょうか？おそろくほとんどの人が生きていけないと思います。たと

え一人暮らしでも、絶対誰かに支えられ、助けられそんな風に生きていくはずなんです。私もいつもご飯をつくってもらって、洗濯やお皿洗い、なんでもかんでも家族にまかせつきりです。中学生になったからこそ私は思います。「常に感謝していかなきゃいけないんだ」と。  
私は、あのおじいさんとの出会いから、たくさんのお話を学びました。名前も知らないどこに住んでいるのかも分からない謎のおじいさんだけど、私にこんなにたくさんのお話を教えてくれて、私を支えてくれて、この出会いがあったからこそ私は生きていくんだ！って強く感じました。また今度、出会った時はちゃんと名前とか聞いて、傘を返したいと思っています。  
「おじいさん、ありがとうございます。」  
(現在は三年生)



### 園児のつがやき

散歩中  
F<くん「ねえ先生、しりとりしよう」  
先生「いいよ。」  
F<くん「じゃあ、ほくからね。にっほん！」  
先生「……………」☺  
みずべ保育園 茅野園長

### 教育委員会からのお知らせ



#### しもすわ人形劇まつり 2012

日時：7月7日(土) 午後1時30分～午後4時00分  
8日(日) 午前10時00分～午後4時00分  
会場：下諏訪総合文化センター 小ホール・軽体育室ほか  
入場料：小学生以上 前売り 500円(当日700円)  
※2日間共通(1日のみ観劇の場合も料金は同じです)

★チケットは平安堂諏訪店・笠原書店本店・下諏訪総合文化センター窓口でお求めください。  
<問い合わせ先> 下諏訪総合文化センター (TEL 28-0018)

#### 町民大学 一下諏訪を学ぶ②

演題：「平家物語」と信濃  
講師：赤彦研究会長 小口 明  
日時：7月22日(日) 午後1時30分～午後3時00分  
会場：文化センター集会室



小口 明 先生

「平家物語」は、清盛・義仲・義経の3人を主要登場者とする筆者・成立期不詳の戦記物語。だから中世の信濃(もちろん諏訪も)のようすも様々なかたちで描かれ、また、それを通し、当時の信濃の文化を都びとがどう評価したかも読みとれおもしろい。そんな視点で「平家物語」とその周辺の文学を楽しみたい。(講師コメント)

<訂正とお詫び>5月号P13とP14の講師の欄に誤りがありました。訂正しお詫びいたします。  
・「つるし雛作り」の講師：高木 秀子→高木 たか子  
・「絵手紙体験」の講師：真野 玉淳(全国水彩画美術協会無鑑査→全国水墨画美術協会無鑑査)